

中秋の名月コンサート



9/26 Sat.

18:30開演 (18:15開場)

ところ 福山市立大学
大講義室(前半)・中庭(後半)

演奏者 テノール 津上 崇
オーボエ 津上 順子
ピアノ伴奏 藤澤 温子

曲目

滝廉太郎 「荒城の月」「秋の月」

シューベルト 「月によせて」

他

演奏者略歴

津上 崇 テノール

長崎県出身。

大分県立芸術短期大学附属緑丘高等学校音楽科卒業。

国立音楽大学卒業と同時にドイツ・ミュンヘンに留学。ザルツブルク・モーツァルテウムマスタークラス、アウグスブルク市立モーツァルト音楽院にて研鑽を積む。

ミュンヘンでのリサイタルは南ドイツ新聞にて好評を得る。ドイツ歌曲を研究テーマとし岡山、東京でのリサイタル、その他カンタータ、オラトリオや第九のテノールソロ、県内小学校歌唱指導、合唱トレーナー等幅広く活動している。

就実大学、就実短期大学、岡山県立岡山城東高等学校音楽学類各非常勤講師、岡山県立倉敷青陵高等学校コーラス部・関西高等学校吹奏楽部合唱トレーナー、瀬戸内混声合唱団記念演奏会指導員、日本演奏連盟会員、ふくやま日本歌曲塾演奏会員、せせらぎコーラス指揮者。

津上 順子 オーボエ

国立音楽大学器楽学科を卒業後、ドイツ・ミュンヘンに留学。

オーストリア国立ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学にて、元ベルリンフィルハーモニー首席オーボエ奏者ローター・コッホ氏のクラスで研鑽を積む。

ミュンヘンではジョイントリサイタル、室内楽などのソロ、オーケストラアンサンブル等、演奏活動を行う。帰国後もリサイタルや室内楽、広島交響楽団をはじめオーケストラでのエキストラアンサンブル、また演奏活動以外にも岡山県内中学校・高校の吹奏楽部の指導や岡山大学交響楽団、川崎医科大学室内管弦楽団のトレーナーとして幅広く活動している。

モーツァルトのオーボエ協奏曲やJ.S.バッハのオーボエとヴァイオリンのための協奏曲、保科洋作曲 オーボエと管弦楽のための『祈り そして戯れ～光のもとへ～』（世界初演）のソリストとして演奏。

瀬戸フィルハーモニー交響楽団、カンマーフィルハーモニーひろしま団員、国立音楽院オーボエ講師。

オーボエを有道惇、オーボエと室内楽を故 丸山盛三、故 ローター・コッホの各氏に師事。

はるこ

藤澤 温子 ピアノ

東京学芸大学D類音楽科ピアノ専攻卒業。

同大学院器楽講座修了。

1990年より東京、大阪でジョイントリサイタルなど多数開催。1998年には岡山県立美術館にてソロリサイタルを行う。

現在は、声楽 器楽の伴奏を中心に活動している。

就実短期大学非常勤講師。

お問い合わせ先

E-mail: s.hattatsu@fcu.ac.jp